

第 51 期日墨戦略的グローバル・パートナーシップ研修報告書

広島市立大学 国際学部 3 年 横山琉夏

2024 年 10 月

México Mágico

メキシコに到着して、あっという間に 3 ヶ月が経とうとしています。10 月は otoño1 のテストや otoño2 までの休暇があったからか、一瞬で終わってしまいました。そのため、この報告書を書いている現在は既に 11 月に入っているのですが、私の気分はまだ 10 月です。10 月も新たなメキシコの魅力にたくさん出会ったので、それらをお伝えしていきます。

まさに México Mágico

報告書のタイトルにしている México Mágico は直訳すると「不思議なメキシコ」という意味です。メキシコで生活していると不思議だな、おもしろいな、メキシコだなといった光景をよく目にします。毎日のようにそのような光景を目にするため、報告書のタイトルにしたのですが、ついに私も México Mágico な経験をしました。

みなさんは日本でバスや電車に乗る際、ドアに挟まった経験はありますか？仮に挟まってしまった場合、日本のドアは何か挟まったことを認識して一度開くと思います。しかし、メキシコでは多くの場合開くことなくそのまま進んでしまいます。Metro という日本でいう地下鉄に乗った際、ドアが閉まるギリギリに乗り込んでしまったためリュックがドアに挟まってしまいました。以前、走っているバスのドアからリュックだけ出ている様子を見たので、私もこの写真のようになってしまわないかととても焦りましたが、近くにいたメキシコの方が必死にドアを開けようとして隙間をつくってくれたため無事脱出できました。



グアナファト旅行

CEPE で受ける初めてのコース otoño1 が終わり、10 日間の休みがあったので、グアナファトに行きました。広島県からメキシコに来ている日墨生 2 人と一緒に行ったのですが、その 2 人がメキシコに来る際の飛行機で出会ったメキシコ人のお友達がグアナファト州のレオンに住んでいるため、その方のお家に泊まらせてもらいました。私はレオンに行って初めてお会いしたのですが、“Mi casa es tu casa. (僕の家は君の家だよ)”と私たちが気を使わないように言ってくれ、たくさんのおもてなしをし



てくれました。そして、家族総出で私たちの旅行を手伝ってくれて、レオンのセントロを案内してもらったり、おいしいポソレ（メキシコの伝統的なスープ）のお店に連れて行ってもらったり、と優しさや温かさにたくさん触れました。



市場で売られていた砂糖菓子

他にもマリオなどのキャラクターやメキシコの伝統料理など様々な種類のお菓子がありました



お姉さんが作ったパンデムエルト

オレンジピールが入っているととてもおいしかったです

広島県人会

10月中旬、広島県人会の会長をされている平田ビクトルさんに招待いただき、広島県人会の食事会に参加してきました。今年は、メキシコのグアナファト州と広島県が提携10周年を迎えたということで、広島県知事である湯崎知事が5年ぶりにメキシコを訪問されたため、100人以上の方が集まっていました。たくさんの日本にルーツを持たれている方とお話をさせていただいて、私が考えていたよりもはるかに多くの日系人の方がメキシコに住まれていることを知りました。普段の生活では出会うことができなかった方々とお話ができ、また、湯崎知事と少しお話しをさせていただいたり、写真を撮っていただいたりと、とても貴重な時間を過ごすことができました。



おわりに

メキシコでの生活にはだいぶ慣れ、市場で価格交渉をしたり、知らない方に声をかけて道を聞いたり、スペイン語を自分から使ってみるという挑戦もできるようになってきました。まだまだですが、メキシコに到着してすぐの自分を思い浮かべると少しは成長できているように思います。12月の頭には、テストがあるのでそこに向けてしっかり勉強に励みたいです。